

横浜市鶴見公会堂 平成31年度事業計画及び収支予算

1 施設の概要

施設名	横浜市鶴見公会堂
所在地	鶴見区豊岡町2-1 フーガ1 6・7F
構造・規模	SRC造 地上7階建（6・7階部分）
敷地・延床面積	延床面積 2,463㎡
開館日	昭和60年10月12日

2 指定管理者

法人名	テルウェル東日本株式会社
所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目14番9号
代表者	代表取締役社長 三和 千之
設立年月日	平成13年4月2日
指定期間	平成29年4月1日から平成34年3月31日まで

3 指定管理者に係る考え方

(1) 平成31年度の基本方針及び実施方針について

鶴見区の運営方針「安心」「ぬくもり」「活力」を踏まえ、鶴見公会堂が目指す「公共の維持」「安全性の確保」「平等性の維持」を実現し、区民の皆さまにご満足いただける公会堂運営を推進いたします。

また「市民利用施設における利用許可」についても基本に忠実な運営を図り、利用者の要望も少子高齢化が進行するなど多様化する中、平成24年からの指定管理業務の経験と利用者ニーズの的確な把握を行い、横浜市民・鶴見区民から親しまれ愛される鶴見公会堂を目指します。

(2) 管理運営について

平成30年度は、すべての人が身体的制約や環境に関係なく、利用しやすく必要な情報が得られるよう「ウェブアクセシビリティ」の一部構築や、自主事業の開催など地域の皆さまに親しまれる公会堂を目指すとともに、「デジタルサイネージの設置」により、ペーパー掲示からICTを活用したディスプレイ表示へ変更し、鶴見区のイベント情報や公会堂の当日スケジュール情報など、利用者様へ情報発信してまいりました。

平成31年度は、3項(1)の基本方針等を基に、次のとおり運営をしてまいります。

① ご意見収集

「ご意見箱」や「利用者アンケート強化月間（10月）」等により利用者のご意見を収集し施設運営に反映いたします。

② ホームページのウェブアクセシビリティ対応（通年）

多様化への対応が重要視される中、ホームページのアクセシビリティ対応を推進し多くの皆様に公平な情報を発信します。

③ デジタルサイネージの設置

現行のホームページと紙面による情報発信と併せ「デジタルサイネージ設置」によりICTを活用したイベント情報・サークル紹介等を分かりやすくお伝えします。また横浜市・鶴見区のニュース、イベント等、地域に密着した情報発信を実施していきます。

④ 自主事業（8月）

「映画上映会」を開催し地域の子供達と保護者への訴求を図り、地域に密着した公会堂運営を推進いたします。必要により「照明・音響勉強会」の開催等を検討いたします。

⑤ CSRの推進

個人情報保護などの法令順守・コンプライアンスの徹底などのCSR推進を強化し、スタッフの意識醸成を図ります。

⑥ 鶴見区公共施設の動向

鶴見区民文化センターが平成31年7月～平成32年3月まで一部休館となることから鶴見公会堂の利用の増加が見込まれますが、常に公平・公正な運営を推進いたします。

4 施設の運営に関する業務計画

(1) 開館日数

347日（休館日：月1回の設備点検日、年末年始休館6日）

(2) 目標稼働率（利用可能枠数に対する稼働率）

講堂 58%、会議室 84%、和室 83%（提案当初の目標値）

(3) 人員配置（平成31年度4月）

項目	人数	備考
館長	1	シフト勤務
副館長	2	シフト勤務
スタッフ	6	シフト勤務

(4) 勤務体制

午前・午後・夜間を2名～3名の体制で運営します。

5 施設の管理に関する業務計画

(1) 管理業務

業務内容	実施者
清掃等作業委託	直営で実施
小破修繕	委託により実施（委託先：適宜）
空調用自動制御装置保守点検	委託により実施（委託先：高砂丸誠エンジニアリング(株)）
放送設備保守点検	委託により実施（委託先：妙光電機(株)）
舞台照明設備保守点検	委託により実施（委託先：東芝エルティエエンジニアリング(株)）
舞台吊物装置保守点検	委託により実施（委託先：三精テクノロジーズ(株)）
フルコンサートピアノ保守点検	委託により実施（委託先：(株)河合楽器製作所）
トイレ保守（芳香自動噴霧器）	委託により実施（委託先：日本カルミック(株)）

① 保守管理業務年間予定表・・・別紙1のとおり

(2) 緊急時対策

鶴見区役所、鶴見公会堂、テルウェル東日本株式会社神奈川支店との連携により、警察・消防・報道等の情報収集に努め速やかに適正な対応を図り利用者の安全を確保いたします。

(3) 防犯・防災に関する事項

「常にスタッフの目が行き届いている施設」であるということを利用者様へ認識していただくために以下の項目を基本に遵守し安心安全な施設運営を行います。

① 防犯対策

- ・来館者への挨拶・声掛けなど、日頃からコミュニケーションを図ります。
- ・施設内の巡回を1日3回以上実施し犯罪・いたずら等の抑止効果を図ります。
- ・鶴見区役所・警察署との連携により不審者情報等を共有するなど、適正な対応により、利用者の安全に配慮します。

② 防災対策

- ・「横浜市防災情報Eメールサービス」の情報を基に利用者の安全を確保いたします。
- ・緊急時には、鶴見区役所と協議の上、施設の利用制限、事業の中止などを判断し、被災を回避するなど、利用者の安全を確保するとともに「帰宅困難者」の受け入れ等にも万全を期することとします。
- ・消火器・AED等の安全安心を確保する機器の点検を確実に実施し、非常時には迅速に対応いたします。

6 従業員教育

CSR研修・安全研修及び日々の引継ミーティングにおいては、コンプライアンス、個人情報保護および人権啓発等の共有を励行し、スタッフの意識醸成を図ります。

また、サービス向上委員会などの活用により、各種条例、規定、市民利用施設における利用許可のルール等の再確認をするなど基礎知識の習得をすることにより、サービス品質の向上に努めてまいります。

7 収支について

<収支予算書>

項目	予算額	備考
収入		
指定管理料収入	54,330,000	協議の結果に基づく
利用料金収入	12,225,000	平成30年度実績に基づく
その他収入	2,619,000	平成30年度実績に基づく
合計	69,174,000	

支出		
人件費	16,859,000	4項(3)に基づき配置
事務費	1,780,000	備品・消耗品等
事業費	100,000	自主事業
管理費	48,324,000	5項に基づく、その他光熱水費等
公租公課	1,427,000	消費税・印紙代等
事務経費	1,409,000	ウェブアクセシビリティ構築費・労務・経理等の支店費用含
合計	69,899,000	

収支計	▲725,000	提案時よりも人員増のため
-----	----------	--------------

※ 収支予算の内訳は別紙2のとおり

8 資金計画表 別紙3のとおり

平成31年度 「鶴見公会堂」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円) (別紙2)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	54,330,000		54,330,000		54,330,000	横浜市より
利用料金収入	12,225,000		12,225,000		12,225,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	0		0		0	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	2,619,000	0	2,619,000	0	2,619,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	441,000		441,000		441,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他(広告ラック収入・預金利息)	2,178,000		2,178,000		2,178,000	
収入合計	69,174,000	0	69,174,000	0	69,174,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	16,859,000	0	16,859,000	0	16,859,000	
給与・賃金	14,416,000		14,416,000		14,416,000	館長1名・副館長2名及び時給職員6名
社会保険料	1,415,000		1,415,000		1,415,000	
通勤手当	854,000		854,000		854,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	174,000		174,000		174,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,780,000	0	1,780,000	0	1,780,000	
旅費	15,000		15,000		15,000	出張旅費
消耗品費	906,000		906,000		906,000	貸出消耗品・事務消耗品費
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	81,000		81,000		81,000	申請書作成費
通信費	354,000		354,000		354,000	電話代・郵送料・インターネット利用料等
使用料及び賃借料	93,000	0	93,000	0	93,000	
横浜市への支払分	93,000		93,000		93,000	目的外使用料等
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	貸出備品・事務備品
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	210,000		210,000		210,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	8,000		8,000		8,000	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	13,000		13,000		13,000	地域イベントの協力費等
事業費	100,000	0	100,000	0	100,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	0		0		0	
自主事業費	100,000		100,000		100,000	イベントの実施
管理費	48,324,000	0	48,324,000	0	48,324,000	
光熱水費	10,046,000	0	10,046,000	0	10,046,000	
電気料金	7,685,000		7,685,000		7,685,000	
ガス料金	1,211,000		1,211,000		1,211,000	
水道料金	1,150,000		1,150,000		1,150,000	
清掃費	3,030,000		3,030,000		3,030,000	日常・定期清掃費
修繕費	615,000		615,000		615,000	少破修繕費
機械警備費	0		0		0	
設備保全費	2,388,000	0	2,388,000	0	2,388,000	
空調衛生設備保守	1,416,000		1,416,000		1,416,000	空調自動制御装置点検・フィルター交換等
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	972,000		972,000		972,000	放送設備・舞台照明・舞台吊物・ピアノ・トイレ保守費
共益費	32,245,000		32,245,000		32,245,000	管理組合管理費負担金(建築法定期点検含む)
公租公課	1,427,000	0	1,427,000	0	1,427,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,426,000		1,426,000		1,426,000	
印紙税	1,000		1,000		1,000	
その他()	0		0		0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	1,409,000	0	1,409,000	0	1,409,000	
本部分	1,064,000		1,064,000		1,064,000	労務・経理等の支店事務経費
当該施設分	345,000		345,000		345,000	ウェブアクセシビリティ構築費・第三者評価委託費等
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	69,899,000	0	69,899,000	0	69,899,000	
差引	△ 725,000	0	△ 725,000	0	△ 725,000	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成31年度 鶴見公会堂自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1 地域連絡会(1回/年)を開催し、利用者の意見要望を収集し、鶴見区と協議し運営の改善を図ります。			
	2 利用者アンケート強化月間(1回/年10月)を設定し、利用者の意見要望を収集し、鶴見区と協議し運営の改善を図ります。 目標: スタッフ及び施設満足度が90%以上			
	3 ご意見箱の認知度向上を図り、利用者の意見要望を収集し運営の改善を図ります。(通年)			
	4 自主事業(映画上映)を開催し、地域の子供達と保護者への訴求を図り地域に密着した公会堂運営を目指します。(8月)			
	5 デジタルサイネージを活用した、催し物情報・施設空き状況の情報発信をしております。 ※横浜市・鶴見区のニュース・イベント等、地域に密着した情報発信をしております。(随時)			
	6 すべての人が身体的制約や環境に関係なく、利用しやすく必要な情報が得られるホームページに改修しております。(ウェブアクセシビリティ対応)			
業務運営	1 運営体制は、館長含めフルタイム3名及びスタッフ6名体制で運営しております。(通年)			
	2 「各種マニュアル」「関係機関等連絡先」「緊急時連絡網」を事務室内に配備し緊急時に備えます。(通年) また、非常時に備え、防災訓練を年3回開催します。			
	3 常に利用者へ挨拶・声掛けをし、「防犯」「防災」に努め、整理整頓を励行し、鶴見区運営方針「安心」「ぬくもり」「活力」の実現に向け取り組みます。 施設内巡回: 3回以上/日			

職員育成	1 サービス向上委員会を開催（4回/年）し、スタッフのスキル向上・利用者の安心安全を確保するとともに、「帰宅困難者」の受け入れ等にも万全を期することとします。 例：設備操作・CSR研修・安心安全（AED）・利用許可等々			
	2 サービス向上委員会以外にも、市主催の研修にも積極的に参加します。（随時）			
	3 利用者動向等によりタイムリーな研修を実施します。また、サービス向上委員会以外にも日々のミーティングで各種情報を共有し円滑な公会堂運営に役立てます（通年）			
	4 テルウェル東日本が運営する鶴見公会堂・旭公会堂のスタッフによる「スタッフ交流会」（1回/年以上）を開催し、より良い公会堂運営を模索します。			
財務	1 自動販売機については、様々なニーズに対応できるように季節に沿った商品を取り揃え、利用者の満足度向上に努めてまいります。（通年）			
	2 公会堂の老朽化対策については、可能な限りスタッフが修繕を行います。また、費用がかかるものについては、鶴見区と協議のうえ安全な施設運営を推進します。（通年）			
	3 タイムリーな公会堂訴求（自主事業・催し物開催時等）により更に利用率向上を図り事業計画書の目標設定である12,225千円達成を目指します。			
その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）	1 鶴見区が主催するイベント等には積極的に参画してまいります。			

利用者等の意見	1 地域連絡会 2 アンケート調査 3 ご意見箱の常設 4 日常的な意見のとりまとめ	苦情・事故発生時の対応フローに沿って鶴見区と情報共有を図り迅速な対応をします。	
---------	---	---	--

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施 B：計画、目標を保持して実施 C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載